

57 フィールドビンゴ（屋内）

フィールドビンゴ（屋内）とは、身近な自然や少年自然の家に関することをテーマに「みる」「きく」「かぐ」「あじわう」「ふれる」の五感の全てを働かせて、与えられた課題を解きながらビンゴを完成させていくゲームである。

1 ねらい

- (1) ビンゴゲームという楽しい雰囲気の中で、五感を働かせて感覚を集中させ、発見や感動を得る。
- (2) グループで協力し合って活動することにより、発見や感動を共有し合う。

2 対象及び最大人数 全年齢対象 100人（他校との合同も可）

※ ただし、学年・活動時間によっては、ゲーム内容に制限がある。

3 所要時間 80～160分

4 準備

- (1) 用具：ワークシート・鉛筆・ゼッケン・ビニール袋
- (2) グループ編成：4人～10人
- (3) 団体との連携：グループ編成・安全指導・児童生徒管理

5 指導の実際

指導区分	指導内容	留意事項
導入 (20分)	1 あいさつ 2 事前指導 (1) グループ編成の確認とゼッケン等の配付 (2) ゲームの楽しみ方・ねらいの説明 (3) 活動の方法の説明 ① 活動の概要 出発→ワークシートに書かれているものを探す→帰着→発表→反省 ア ワークシートに書かれているものを探す。 イ たて、よこ、ななめが揃うとビンゴが完成する。	・ 安全指導やゲームの説明を確実に行う。

	<p>② 個人行動をとらずに、グループで一緒に見つける。</p> <p>(4) 安全指導</p> <p>① コースの特徴(室内であること)を十分に確認し、マナーに気を付けさせる。</p> <p>② 立ち入り禁止の表示があるところには入らない。</p> <p>③ 負傷者や病人が出たときは活動をやめ、速やかに所員と引率者に知らせる。</p> <p>④ 必ず班ごとに行動する。</p> <p>⑤ 活動後の水飲み、汗の始末</p>	
展 開 (120分)	<p>3 スタート グループごとに決められた時刻に出発する。</p> <p>4 本活動 ・コースを回りビンゴを完成させる。 ・安全対策を図る。</p> <p>5 ゴール グループごとに発表の準備をする。</p> <p>6 成果の発表 グループごとに成果を発表する。</p> <p>① 他のグループのものと比較しながら発表する。</p> <p>② 見たものは、それがどんなふうに見えたかを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引率者は安全対策のため巡視する。 ・先に帰着した者への指示(待機場所や健康管理に関すること)
終 末 (20分)	<p>7 用具の後始末</p> <p>8 活動の振り返り</p> <p>9 あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことをしっかりと振り返り、今後の活動に生かす。 ・参加者が動植物の名前を調べられるように、図鑑を準備したり図書室の利用をすすめたりする。